

このセンターでは、容器包装プラスチックを選別し、リサイクルしやすいように加工しています。加工されたものは、公園のベンチやくいなどにリサイクルされています。しかし、燃やせるごみとして捨てられる容器包装プラスチックも多くあり、その量は年間約1.6万トンにも。また、リサイクルできない製品プラスチックと一緒に出されることもあります。



製品プラスチックとの違いを勉強



「プラスチック製容器包装識別マーク」が付いていれば容器包装プラスチック。それ以外の製品プラスチックは燃やせるごみへ。

プラスチックの分別は、難しいと思っていたけれど、マークを見れば簡単でした！



▲齊藤 翔太くん



プラスチック製容器包装識別マーク

中沼資源選別センター

ペットボトルからキャップなどを外しましょう

今回の見学を通して、私たち一人一人のちょっとした心掛けで、市全体では大きなごみの減量につながる事がよく分かりました。みんなでごみの分別や減量をして、環境に優しいまち「スリムシティしろいし」を目指しましょう！



▲吉見 爽良くん

▲戸田 みのりさん

新・ごみ分けガイドができました！



家庭ごみ用の新しいごみ分けガイド（2014年度改訂版）を区役所などで配布しています。

ここでは、びん・缶・ペットボトルの選別をしています。びんは建築資材に、缶は再び缶に、ペットボトルは衣服などにリサイクルされています。



- ・キャップやペットボトルのラベルを外して分別しましょう。
- ・軽くすすぎましょう！

ペットボトルにキャップが付いたまま出されたものは、手作業で外しています。



▲ペットボトルの識別マークを確認

缶などをつぶすと、選別に時間がかかってしまうと分かりました。



▲伊藤 涼介くん



しろいクイズ！

市内で最も新しい清掃工場はどこでしょう。

- ①白石清掃工場
- ②駒岡清掃工場
- ③発寒清掃工場

プレゼント

正解者の中から抽選で5人の方に図書カード（500円分）を差し上げます。

応募方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え、この特集（白石2、3ページ）へのご意見・ご感想、今後特集で扱ってほしいテーマを記入し、区総務企画課広聴係（白石1ページ参照）へはがきかファクスで。1人1通。締め切りは10月31日（金）（消印有効）。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。